

臨床研究のお知らせ

① 試料・情報の利用目的及び利用方法	研究課題名	大腿骨近位部骨折した患者の栄養管理の取り組み効果と多職種チーム医療の役割
	実施予定期間	倫理審査承認後（2024年9月12日）～2026年3月31日
	研究の概要	2022年度「二次性骨折予防管理料」が新設され、当院では骨折リエゾンサービスチームが立ち上げられ、多職種で大腿骨近位部骨折患者の二次性骨折予防に取り組んでいます。大腿骨近位部骨折患者は受傷時から低栄養が存在すると報告されており、多職種と連携し入院早期から栄養管理に介入するプロトコルを作成し取り組みを開始しました。今回導入したプロトコルの取り組み効果と課題、多職種チームの役割について検討します。
	対象患者	2023年4月～2026年1月に当院に大腿骨近位部骨折を受傷し手術を施行した患者
② 利用又は提供する試料・情報及び個人情報の保護について	既存のカルテから年齢、性別、既往歴、在院日数、骨折型、検査データ、栄養管理に関わる情報等を調査します。結果の公表の際は、個人が特定されないよう個人情報を保護します。情報の利用を開始する予定日は倫理審査承認後です。他機関への情報提供は行いません。	
③ 研究責任者	県立広島病院 研究責任者 栄養管理科 主任部長 眞次 康弘	
④ 利用する者の範囲	当該研究の責任者、分担者のみ	
⑤ 試料・情報の管理責任を有する者	県立広島病院	
⑥ 試料・情報の提供停止について	本研究の対象患者に該当する可能性のある患者さんで、ご自身の情報等が研究に利用されることを拒否される場合は、⑦の窓口にお申し出ください。お申し出いただいても今後の診療などに不利益が生ずることはありません。ただし、お申し出の時点でデータ解析等が終了している場合は、データを利用させていただくことがありますのでご了承ください。	
⑦ ⑥の受付	⑥について、ご希望の方（代理人可）は下記の相談窓口にご連絡ください。	
	相談窓口	県立広島病院 栄養管理科 職名 主任部長 氏名 眞次 康弘 TEL（代表）：082-254-1818 （平日8時30分～17時15分）
研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できますので、問い合わせ先にご連絡ください。		